

令和4年度 学校評価一覧

ふるさとを担う「未来大館市民」を育成する学校教育の展開

【校訓】すなおに・たくましく・はつらつと・たくましく

【学校教育目標】なりたい自分を求め、自ら考え判断し、行動する生徒の育成

\*重点キーワード:「自律と共生」 ～社会へ踏み出す力づくり～

| 学校評価項目       |                           | シート担当         | 評価指標 | 担当                     | 実践課題                         | 主な取組   |  |
|--------------|---------------------------|---------------|------|------------------------|------------------------------|--|--|
| 学校経営の重点      | I<br>思いやりの心、たくましい心        | 進路特別活動・進路指導担当 | 1    | よりよい集団生活を目指す学級活動・生徒会活動 | 生徒指導部                        | (1) 自主的・自治的な学級づくり  | 短学活や話し合い活動の充実、「読み手」を意識した教室環境づくり  |
|              |                           |               | 2    | 自己の生き方の探求              |                              | (2) スローガンを意識した生徒会活動  | 生徒会と学級をつなぐ委員会活動、生徒会テーマ「改進黨己」を意識した生徒主体の活動の推進                                |
|              |                           |               | 3    | 安全で規律ある学校生活            |                              | (3) 望ましい勤労観・職業観等の育成  | 進路学習、キャリア講話等の実施、各高校の情報提供、進路通信の発行   |
|              | II<br>自主的・自律的な生活、望ましい生活習慣 | 生徒指導部長・養護教諭   | 4    | 生徒理解・生徒支援              | 生徒指導部                        | (4) 自律に向けた生活指導及び安全教育の充実  | PDCAサイクルを意識した学校生活の推進、規律ある部活動を促進するキャプテン会議の実施<br>交通安全教室や安全点検の実施、実践的な避難訓練等の実施 |
|              |                           |               | 5    | 心身の健康の保持増進             |                              | (5) 日常的・積極的な教育相談と支援の共通理解   | 「いつでも、どこでも」教育相談の推進、共通理解に基づいた生徒支援<br>関係機関やスクールカウンセラーの活用、小学校との連携、三者面談        |
|              |                           |               | 6    | 基本的学習習慣                |                              | (6) 健全な生活習慣の育成   | メディアコントロールの啓発、歯磨き指導、タイムリーな保健だよりの発行<br>食に関する情報提供、早寝・早起き・朝ごはんの啓発と体力向上の働きかけ   |
|              | III<br>主体的学習態度・基本的学習習慣    | 学習指導部長        | 7    | 確かな学力                  | 学習指導部                        | (7) 主体的・協働的学習態度の育成   | 南中生学習のきまりの徹底、3つの「あ」の実践<br>PDCAサイクルを意識した家庭学習への取組                            |
|              |                           |               | 8    | 情報の受発信                 |                              | (8) 確かな学力を支える諸活動   | 南中ドリル、コラム学習、朝読書の実施、情報教育、「特別な教科 道徳」の実践                                      |
|              |                           |               | 9    | 大館盆地の教育力の活用            |                              | (9) 個に応じた指導  | 諸検査データの分析と活用、回復指導  |
|              | IV<br>保護者・地域との連携          | 教頭            | 10   | 組織的な学校運営               | 教頭                           | (10) 学校と家庭・地域をつなぐ諸通信の発行  | 内容の工夫、地域施設での掲示、HPによる情報発信、PTA会報の全戸配付  |
|              |                           |               | 11   | 事務職員との連携               |                              | (11) 保護者・地域と連携した教育活動   | 南中PTAの日、PTA講演会等の実施、学校評議員・学校関係者評価委員との連携                                     |
|              |                           |               | 12   | 特色ある教育課程の編成            |                              | (12) 地域人材の効果的な活用   | 地域コーディネーターとの連携、子どもハローワークや地域行事参加の推奨、地域貢献活動の推進                               |
| 学校運営状況       | V<br>組織・運営                | 教頭・事務         | 13   | 特色ある教育活動               | 教務部                          | (13) 運営方針の浸透と主体的参画   | 経営方針・重点の明示と共通理解、目標達成のための職員の挑戦とチーム力の向上                                      |
|              |                           |               | 14   | 学校行事等の計画               |                              | (14) PDCAサイクルと働き方改革を意識した経営改善   | 日常的な改善意識、前例にとらわれない個々の意識改革と創意工夫   |
|              | VI<br>特色ある教育活動            | 教務主任          | 15   | 授業改善の推進                | 研修部                          | (15) 事務処理の効率化・適正化と設備管理   | 事務職員との連携、定期的な点検による設備管理及び予算管理の適正化   |
|              |                           |               | 16   | 研修の実施及び活用              |                              | (16) 創意ある教育課程の編成   | 創意ある教育課程と生徒の活動を支える週案の提示、日課の効果的な運用  |
|              |                           |               | 17   |                        |                              | (17) 会議の精選と各担当との連携   | 年間予定を見据えた会議の調整と提案事項の事前確認、各分掌・各学年との連携                                       |
| VII<br>教師の研修 | 研究主任                      | 18            |      | 研修部                    | (18) 感動を呼ぶ学校行事の実現            | 計画的な行事実行委員会の実施と共通理解の段取り  |  |
|              |                           | 19            |      |                        | (19) 主体的・協働的に活動し、学びを深める授業づくり | 生徒が見通しをもち学び合う場の設定(学習プロットの活用、板書の工夫、呼応し合う話し合い)<br>ゴールの姿から逆算したコーディネート(「直耕タイム」の充実、振り返りの工夫等)<br>各教科の研究主題と重点の設定と実践 |  |
|              |                           |               | 20   |                        | (20) 「チーム南」の資質向上を目指した研修の充実   | 全員参加型の校内研究会の推進及び相互授業参観の実施<br>学年部・指導部・教科部等におけるOJTの推進  |  |